

●私は西鉄バス百道浜営業所に訪問しました。ここを訪問して私は、西鉄はバスや電車だけでなく、スーパーマーケットやホテルさらには海外にまで進出していることにとっても感激しました。西鉄が目指す「まちに、夢を描こう」というこの目標は福岡の人々の夢を実現することだけでなく世界各国の人々の夢も含まれていると、西鉄グループの活動範囲から私は強く感じました。私は世界各国にも目を向ける西鉄グループのことをとても誇らしく思います。

私は通学に西鉄バスを使っています。西鉄の企業理念である、あんしん、かいてき、ときめきを、日頃の西鉄バスの運転士さんの対応を振り返ってみてより一層感じることができました。運転士さんは私から見てすごく輝いている存在だなと感じていました。その輝きは乗客の命を預かっていることへの責任感からきているのではないかと今回お話を聞いて思いました。乗客を事故に合わせないように出社してアルコール検知を2回したり、右折や左折をするときにしっかり確認したり、小さいこともしっかり確認していることに毎日安全にバスに乗れていることに感謝したいなと思いました。今回は営業所でたくさん通常では知ることのできないことを知れてとても楽しかったです！このような機会があり、第一希望の場所に行かさせてもらったことに感謝します。

●サマーチャレンジで博物館に行き、学芸員の仕事が私の想像していたものと違ったり、バックヤードを見せていただいて、博物館がどのように30万点の資料を保管されているか知りました。博物館では、運営課、学芸課、市史編さん課があり、受付のコンパニオン、清掃員の方などのスタッフがいます。博物館が成り立っていると、案内をしてくださった米倉さんはおっしゃっていました。学芸員の方に、福岡市博物館で働く上で心がけていることを聞いた際に、第一に物を壊さない、来館者の皆さんへの配慮、清掃員やコンパニオンなどのスタッフへの気配りだとおっしゃられていました。今、福岡市博物館ではジブリ展をやっており、ジブリ展の入り口付近で列が出来て、人が並んでいました。その時にスタッフの方々が来館者の回転率を上げるために、人数などを調節しながら案内されていたので、そこまで列が長くなることはありませんでした。来館者への配慮が本当に出来ていてすごいと思いました。常時展示では、旧石器時代から昭和時代までの展示品を見て、実際に縄文時代の化石にも触れることができ、私は火縄銃に触ってみました。重たかったです。展示品を車椅子の方でも見えるように低い位置に設置してあり、ジブリ展にちなんでジブリマップというのを常時展示で無料で配布しており、全て学芸員の方々の手作りだと聞いて、本当に来館者のことを考えているんだ、と思いました。子供が興味を引くように、音声で時代ごとにキャラクターが説明されていてとても分かりやすかったです。民俗の常時展示を見せていただいた際も、今はもう無くなった文化や、今でもある餅踏みという文化は私はやったことも、聞いたこともなかったのですが、班員の人はやったことのある人がいて驚きました。山笠や、餅踏みの雑学を聞くのはとても楽しかったです。学芸員という仕事は、みんなが想像しているようなものではなく、雑用なども多くするので、民間から届いた資料などを調べる時間があまり取れないとおっしゃっていたのですが、私は説明してくださった学芸員の方が楽しそうに博物館を案内しているのを見て、学芸員という仕事や、福岡市博物館がとても楽しい職場なんだと、一層興味が湧きました。

●私は2023年8月21日、職業体験でRKBに行った。職業体験だけでも十分楽しみだったが、RKBはテレビ局だから興味があつたので、更に楽しみだった。そして、実際に行ってみて、分かりやすい解説を、今回の職業体験の担当の方(アナウンサー)がしてくれたので、様々な驚きを得た。

驚きの1つ目は、大量の放送器具だ。ラジオ・テレビの放送を調整するために、複雑な機械を集中して操作しているところを見て、すごいと思った。また、よくテレビで見る小さいニュースブースに入ったら、機械が熱くならないように、冷房を付けているとの事だったので、ものすごく寒かった。寒さ対策として、マフラーも置いていた。

2つ目は、働いている人たちの技術だ。私が見学した、外での天気予報は、自然音などが入るにも関わらず、ハッキリと聞こえる喋り方で、驚いた。また、テレビの「サブ」という、VTRなどの調整をするところの、放送が始まる直前の時間ピッタリの行動など、技術がプロフェッショナルだった。また、番組のネタを集める際には、色んな事に興味を持ち、実際に現場に行く事が大事だ、と、今回の職業体験の担当の方から聞いた。

3つ目は、番組の生放送だ。私は、「タダイマ！」というニュース番組を、生放送で見学したが、アナウンサーの化粧や、スタッフの声掛けなど、入念に準備して行なっていることが分かった。

私は、今回の職業体験で、テレビ・ラジオの番組というのは、様々な人の支えがあって成り立っていると思った。今回、私たちの職業体験を担当してくださった方は、「チームワークが大事」「全国放送とは違う、

エリアを大切に放送で、誰のための RKB なのかを考える」など、重要な事を教えてくれたので、この学びを、これからの学校生活や人生で活かしていこうと思う。

●僕は、西日本シティ銀行に職場見学させてもらいました。僕は、あまり銀行に行ったことがなく、銀行はどのような場所なのか、どのようなお仕事をされているのか気になったから行ってみたいと思いました。西日本シティ銀行天神店は、天神ビジネスビルにあり、天神ビッグバンで最初に建てられたビルだそうです。見学では、普段は入っては行けない場所も見学させてもらいました。銀行の中に入ってみると、会議室の窓をボタン1つでスモークできる機能だったり、ボタン1つでカーテンを閉めたりできるなど、様々な最新技術が使われていました。また、壁に株価の値が伸びることを願って、株価が右肩上がりになるグラフをイメージして作られた壁もありました。講義では、銀行の必要性や、銀行員がどのようにして収入を得ているのか知ることができました。質疑応答の時間に気になったことの質問ができて良かったです。このサマーチャレンジという機会に普段は聴くことのできない銀行のお仕事や見ること・入ることのできない場所を見学させてもらえてとても貴重な機会だと思いました。今後社会で生きていく中で、今日銀行で学んだことを活かして過ごしていきたいです。

●今回のサマーチャレンジでは、初めは緊張したけど、実際に行ってみると、講師の方々はとても優しく教えてくださり、とても楽しいものとなりました。今回、西部ガスに行き、お話を聞いて驚いたことは、様々な事業を行っているということです。発電やエネルギー事業はもちろんのこと、国内、海外不動産事業、温浴事業、ホテル事業まで行っているそうです。私の中では、西部ガスは「ガス」のイメージしかなかったので、とても驚きました。特に私が心に響いたことは、働くとは何か、学校の学びの役割です。私は今まで、働くことは大変で、辛いのではないかと、学校は楽しいけれど、勉強は嫌だと思っていました。でも、講師の方は、働くことは、大変で辛いこともたくさんあるけれど、人生を充実させてくれるものであるとおっしゃっていました。そして、その仕事をするための可能性を広げるものが学校であり、ものさしを増やすことであると知りました。学校では、失敗することが嫌で、挑戦をしないことがありました。でも、今回、社会で成功する人は、積極性があり(チャンスをつかむ人)、好奇心があり(物差しを増やす)、感謝のできる人だと学びました。これからは、自分の人生を充実させるためにも、失敗することを恐れずに、「今」に夢中になって行きたいと思いました。

今回、西部ガスに行き、様々なことを学びました。今回学んだことを、将来に活かしていけるよう、頑張りたいです。

●今回、サマーチャレンジに行き、思ったことは、沢山のことを学びました。僕は、はかた伝統工芸館に行きました。最初、そこは博多の伝統工芸品を紹介されているだけだと思っていましたが、実際に行ってみると、伝統工芸品が売っていたり、博多織や博多人形などを作る体験ができる場所があったりなどとても盛りだくさんの場所でした。今回僕たちは、店内や伝統工芸品の紹介・説明だけでなく、買った商品を入れる袋にハンコを押すお手伝いや実際にご来場してきたお客さんに「いらっしやいませ」と挨拶をするお手伝い、体験教室のお手伝いなど、とにかく有意義な時間を過ごさせて頂きました。僕は今回、博多の伝統工芸品を沢山知ることができ、それらの用途や作る過程など様々な視点から伝統工芸品を見ることができました。この貴重な体験を生かして将来誰かに説明する機会がもしあれば説明したいし、いつか、博多の伝統工芸品を買ってみたいと思いました。そして、もっと伝統工芸品について詳しく調べていきたいと思いました。

●今回のサマーチャレンジでたくさんの事を学ぶことができました。

一番印象に残っているのは、最後にお話を聞いたホログラム技術のことです。これは偽造防止の為のものであり、特殊のシートをかざすと文字などが浮かび上がってきました。これはお札にも使われていると聞きました。私たちが普段使っているものにも入っていて、とても身近に感じました。このシートの他にもマイクロ文字という小さい文字を並べて線のように見せていました。偽造する人ができないようにする工夫がたくさんされていました。それは、偽装された後に何かあった場合それは元のその商品を作った会社が無関係なのに悪くなると聞きました。それを防ぐためにすごい努力がされていることを話を伺えたことにより実感しました。今インターネットなどがすごい時代で「自分たちの身は自分たちで守る」ということをよく聞きますが、これはインターネットのことだけではなく社会全体に警告するための言葉でもと感じました。

メタクローンアバターもとてもすごかったです。自分の3Dアバター約1分であんなに高クオリティにできる技術がすごいと思いました。またお菓子の写真はその季節が来る前に撮ることがすごいと思いました。言われてみれば確かに早く取るべきですが、クリスマスケーキを夏に取ったりするのは溶けたり思想で大変そうだと思います。私たちがいつもカタログなどで見る写真は前から撮ったり、写真一枚だけでも、作る人、セットする人、カメラで撮る人などたくさんの人が関わっているととても大変な作業であることを知りました。

TOPPANさんといえば印刷というイメージが大きかったけど、今回のサマーチャレンジを通して色々な事業を展開されていることが分かりました。また、意外と身近にもTOPPANさんが関わっている商品があることを知りました。クイズで知ったことを活かしていきたいです。私たちのために大切な時間を使っているいろんなこと紹介してくれたことに感謝したいです。調べて行ったけど、全然知らなかったこともともしれたり、体験できたりしてとても楽しかったです。なかなかこのような機会はないのでとても勉強になりました。またおみあげもたくさんもらえて嬉しかったです。これから何事にも挑戦してみたいと思いました。本当にこのような機会を作ってくれた先生方、TOPPANの皆さまに感謝したいです

●「大変経験ができた」これが私の1番の感想です。普段はお目にかかることのできない「トリゼンフーズ(株)の会長様」のお話をみっちり伺うことができました。

事前に行われた三度の事前研修から当日まで全てのプログラムが内容の濃いもので普段の学校生活では学ぶことができないことをたくさん学ぶことができました。

初めてお会いする高等学校所属の先生方といきなりコミュニケーションを取らなければならない、という状況からも多くのことを学ぶことができましたと実感しております。

サマーチャレンジ当日については、トリゼンフーズ(株)の本社にお邪魔させていただきました。会長のお話では印象に残ることがたくさんあったのですが、特に印象に残ったのは「物事は考え次第。何があっても前向きな気持ちでいれば乗り越えることができる」というお言葉です。このお言葉は会長が何度も繰り返し返されていたものでした。事前に会長様からプレゼントいただいた2冊のご自身とお父様の生涯を執筆された本でも至る所で目に留まったお言葉でもあります。

今後の人生で、生活でプログラムの間に学んだことを存分に生かしていけたらと思います。「サマーチャレンジ」を実行して下さりありがとうございました。中学2年生のみならず、他の学年でもこのイベントに参加できれば、さらに色々な人々の心の財産となるかと思いました！

●僕は仕事について、実際の現場で学ぶチャンスと思いサマーチャレンジに参加し、動物園へ行きました。いままで何回も動物園に行ったことがあったが、そこではわからない、現場だからこそわかることがたくさんありました。まず、職員さんたちの気持ちです。本当に動物が好きなんだと感じたし、施設など安全管理などもきっちり行っていて、思った以上に動物園の職員さんも簡単な仕事ではないのだと感じました。職員さんの話で「今のうちにたくさんを経験して、たくさん勉強をして将来への選択肢を増やして欲しい。後悔してほしくないから」という言葉に感激しました。動物園だけではなく、それぞれの仕事も簡単にできるものじゃないからこそ、また時間は今が一番あるから、今勉強しなくてはいけないんだと思いました。厳しいことだけではなく、とっても楽しい仕事なんだとも感じました。このチャンスを逃さなくて良かったと思います。様々なことをしてくださった先生方、また職員の皆様ありがとうございました。とても良い経験となりました。

●今回のサマーチャレンジでは、イオン原店に行きました。イオンでは店長さんと人事総務課長さんにお話をさせていただきました。話の中では、まずイオンは小売業です。小売業は、生産者→製造業(メーカー)→卸売業→小売業→客の順番に流通しており、それは地域の人々のライフラインで、使命は地域の暮らしを守ることだと話してくれました。イオンなどの小売業がなかったら、食料や飲み物などを手に入れることが難しくなります。そう考えたら、イオンやコンビニなどの小売業の大切さが分かりました。

イオングループは約300社ほどあり、アジアを中心に世界へ進出しています。その中のイオン九州では330店舗ほどあり社員は約20000人ほどだそうです。イオン九州では、SDGsにも取り組んでおり、イオンふるさとの森づくりや幸せの黄色いレシートキャンペーンなど色々なことをしていることを知りました。このようなことを詳しく分かりやすく話をさせていただきとても勉強になりました。そして、牛丼やポテトチップスなどもいただきとても美味しかったです。忙しい中このような時間をいただいたことを、イオンを使う時には思い出して、使っていこうと思いました。